

「鎌倉市図書館振興基金」購入第 4 号提案

1 提案資料

- (1) 資料名：(仮)『相模国鎌倉郡社寺境内筆彩色図』（古書目録に記載された資料名）
- (2) 資料：彩色図 27 図
- (3) 作者：不記載（明治政府による一斉調査事業）
- (4) 縮尺：100 分の一（17 図）、200 分の一（9 図）、不記載（1 図）
- (5) サイズ：不同（協議会用資料②の通り）
- (6) 年代：記載はないが、同様他地域の図面が古書店にあり、その中の一部に明治 13 年・明治 14 年と明記されたものがあるので、その頃の作成と考えられる。（(7)③の参考資料でも同様に書かれている）
- (7) 内容：
 - ①神社 9 図…佐介神社・巽神社（扇ヶ谷）、御霊神社（梶原）、三嶋神社（笛田）、熊野神社（手広）、八雲神社（常盤）、八雲神社（山ノ内）、稻荷神社（岩瀬）、白山神社（今泉）
 - ②社寺 18 図…覚園寺（二階堂）、英勝寺・寿福寺（扇ヶ谷）、安養院・上行寺・長勝寺・本興寺（大町）、長谷寺（長谷）、東光寺・方外庵（寺分）、昌清院（山崎）、青蓮寺（手広）、円応寺・浄智寺・禅居院（山ノ内）、常楽寺・多聞院（大船）、龍宝寺（植木）
 - ③内容詳細…本品は、神奈川県立金沢文庫にも一部所蔵されている「社寺明細帳図」と呼ばれるものの仲間と思われる。金沢文庫には鎌倉市内神社 5 社、寺院 11 ヶ寺、計 16 社寺の境内図が所蔵されているとのこと。本品とそれらは重複していない。
神奈川県立金澤文庫学芸員の山地純氏によると、この「社寺明細帳図」は廃仏毀釈後、明治政府が行った全国一斉の神社寺院の調査（社寺明細帳）の付録図で、4 部作成し、県庁、社寺、郡区役所、戸長役場で保存されたとするが、平成 22 年に全国調査をした結果は、付録図の作成は神奈川県と埼玉県で確認されたのみで、神奈川県内でもほとんど残っていない状況であるとのこと。（参考：「鎌倉ゆかりの「社寺明細帳図」」（『鎌倉 113 号』鎌倉文化研究会、平成 24 年）（図書館協議会用資料③参照）
- (8) 程度：紙を継いで描かれているが、図の多くが、糊が劣化し剥がれている。
本紙自体は各図虫食いがごく少しあるが、概ね状態は良い
- (9) 書店名：祥書房（神奈川県藤沢市）
- (10) 目録名：『第 20 回フジサワ湘南・古書まつり特選古書目録』2018 年 3 月
- (11) 価格：171,720 円（税込み）
内訳…159,000 円（本体価格）12,720 円（消費税）
- (12) その他…本体価格は上記の通りであるが、市民の宝物として長く保存し展示に耐え、また HP で公開できるよう、裏打ち等手当てと保存箱の作製、デジタル化作業を専門業者に業務委託したい。作業内容と予算については図書館協議会資料④のとおり。

2 提案理由

- (1) 本資料が、廃仏毀釈後の鎌倉の社寺を知る上で非常に貴重な資料であること。
- (2) その上、神奈川県立金沢文庫所蔵資料とも重複していないこと。
- (3) 虫食い等も少なく比較的保存状態が良いこと。